

留学を終えて

関高等学校 山口 莉央（ハンガリー）

たくさんの期待と不安を抱きながらハンガリーへと旅立ち、長いと思った留学期間も本当にあっという間に感じられるくらい濃密な10か月でした。私が留学することを決めた理由は、異文化の生活を体験してみて、多様な考え方や視点を身につけたしと思ったからです。また、マイナーな言語を学んでその国の文化をより深く理解してみたかったので、ハンガリーへの留学を決めました。この留学経験を通して自分自身を大きく成長させることができました。考え方や物事の捉え方への変化が最も大きいと思います。大きく変わったポイントが2つあります。

1つ目は自分自身の素直な気持ちを伝えることの大切さです。ホストファミリーと一緒に暮らし始めた最初の頃は、「これが海外なのか」と全ての新しい発見に対して驚いて、受け入れようとしていました。しかし、中にはこれはなぜなのかと理解できないものもありました。例えば、公共交通機関が常に遅延していることなどがあります。最初の頃はそのようなことに対してもこれがこの国の文化なのだと無理矢理受け入れようとしていました。私は「留学経験を通してその国の文化を学びにきているのだから否定的に思っはいけない」と自分の気持ちを直さなくてはいけないと思っていました。また自分は異国の地で成長しにきているのだから、自分だけで解決しなければならないと思っていました。このようなことが重なって自分の中だけで抱え込んでしまし、とても落ち込んでしまった時期がありました。そんな私にホストファミリーが気づいてくれて、声をかけてくれました。そしてちゃんと自分の素直な気持ちを話していいのだと伝えてくれました。誰にでも母国の文化があるし、個々にもそれぞれの考え方があるため、新たな文化に触れたときに戸惑う気持ちがあることは当たり前だと気づくことができました。そしてその抱いた素直な気持ちを周りの人に伝えていくことも大切だと気づくことができました。そうすることによって自分自身の気持ちも整理でき、相手側も新しい視点から物事を認識することができ、新たな発見をすることもできます。お互いにそれぞれの素直な気持ちを伝えることで、相手のことをより知ることができて、より深い関係を築くことができると思います。

2つ目は自分の努力を認めてあげることです。私は従来うまくいかないことがあると、自分を否定しすぎて落ち込んでしまうことがあります。あるとき学校の勉強で、ハンガリー語の内容が全く理解できなくて、「なんでこんなに自分はできないのだろう」と思ってしまったときがあります。しかし、そんなときもホストファミリーに頼ってはいけなく、自分で選んだ道なのだから自分で解決しなければならないと思い込んでしまい、落ち込んでいました。落ち込んでいる私に気づいてくれたホストファミリーが声をかけてくれて、「あなたは十分頑張っているよ。本当に誇らしいよ」と声をかけてくれました。赤の他人である私にもたくさんの愛を与えてくれたホストファミリーのおかげで、すべてを完璧にすることはできないから、うまくできないことがあっても頑張った自分を認めてあげることや自分を追い込みすぎずに大事にしてあげることの大切さにも気が付くことができました。

また私にはこのハンガリーでの留学経験で新たに挑戦したことがあります。留学中に自分で何

か習い事をしたかったので、絵画教室に行き始めました。もともと絵を描くことが好きだったので、もう少しだけうまくなれたらよいという気持ちでした。教室に通って作品を作り、毎週ホストマザーに見せていると、「すごく才能があるよ」とほめてくれました。自分が認められたような気がしてうれしかったです。それから絵を描くことがより好きになって、暇があればたくさんの絵を描きました。休みの日にはスケッチブックをもって、絵を描きながら町を散歩することもありました。自分の感情を素直に言葉にして伝えることが苦手だった私は、絵という方法で感情を表現することができることに気付きました。日本に帰国する際に、ハンガリーにいたときに作った作品を持ってきて、たまにそれらを見ることがあります。そのときの感情を思い出すことができ、懐かしい気持ちになります。今後も表現の一つとして絵を描き続けたいです。

このハンガリーでの留学を通して「人の温かさ」にたくさん触れることができました。自分のやりたいことを応援してくれた日本の家族や、温かく迎え入れてくれたホストファミリー、留学中に自分を励ましてくれた友人たちや、AFS のボランティアの方々に本当に支えられた長いようであっという間の10か月でした。多くのことに挑戦して、ときには失敗しつつ、多くのことを学びました。高校生の時期にこのような経験をできたことは恵まれていることで、必ず将来に役立つと思います。周りの人たちへの感謝の気持ちを忘れず、学んだことを生かして、自分に自信を持つことができる人になります。